

## 企業懇談会研究発表タイトル・概要(群馬県立産業技術センター)

	発表者	発表タイトル	発表概要
1	中村 哲也 (群馬産業技術センター) (企画管理係/係長)	群馬県立産業技術センターの紹介	群馬県立産業技術センターは、群馬県の地域機関(公設試験研究機関)で、「群馬産業技術センター(前橋市)」、「東毛産業技術センター(太田市)」、「繊維工業試験場(桐生市)」の3つの拠点で構成されています。 業務の中心は、群馬県内中小企業の技術支援です。IoT・AI等の新しい技術や、企業の皆様からの製品開発、技術開発、品質評価等、さまざまな技術的な相談を受け、研究員が解決策を一緒に考えます。具体的には、「技術相談」、「依頼試験」、「機器開放・施設開放」、「受託研究・共同研究・公募型共同研究」、「セミナー・研修」、「情報提供」等を行い、群馬県内中小企業のご期待に応えられるように活動しています。
2	小林 興尚 (群馬産業技術センター) (スマートファクトリー推進係/主任)	スマートファクトリー創出支援・デジタルソリューションラボについて	製造業では、社会構造の急激な変化に対応するため、デジタル技術の活用(DX)による生産性向上を図る事業構造の変革が求められています。しかし、群馬県内にはDXの必要性を認識しているものの、多大なコストや人的負担の問題からDX化への取り組みが困難な中小企業も存在しています。そこで、群馬県では、DX化を目指す中小企業を支援するために、「デジタルソリューションラボ(DSL: Digital Solution Labo)」を群馬産業技術センターに開設しました。 DSLでは、中小企業のDX化を加速させるためのデジタルソリューション(5G、ロボット、IoT、AIなど)を展示し、実際に見て触れることができる場を提供しています。さらに、DX化の動機付けからデジタル技術の実装、専門的な知識とスキルを持つコーディネーターによる個別相談、IT企業とのマッチング支援、人材育成、情報発信などを行うことで、中小企業がデジタル化を目指す際に必要な支援をワンストップで提供しています。
3	田島 創 (繊維工業試験場) (企画連携係/係長)	建設廃棄物混じり土の発生とその発生現場での対策	一般住宅の解体で発生する人工物を含んだ混じり土において、環境基準を超えるフッ素が溶出する場合があります。 実際に現場で発生した混じり土のフッ素溶出量の調査と、現場でのフッ素への対策について報告します。